

山想の「中高年、初心者のための登山教室」

1. 地図の種類

- (a) 国土地理院 (2万5千/1, 5万/1)
- (b) 登山地図
- (c) 概念図 (計画書との関係)
- (d) その他 (ルート図 etc)

4. 地図とコンパスをつかって自分の位置をさがす。

a) 1点確認法

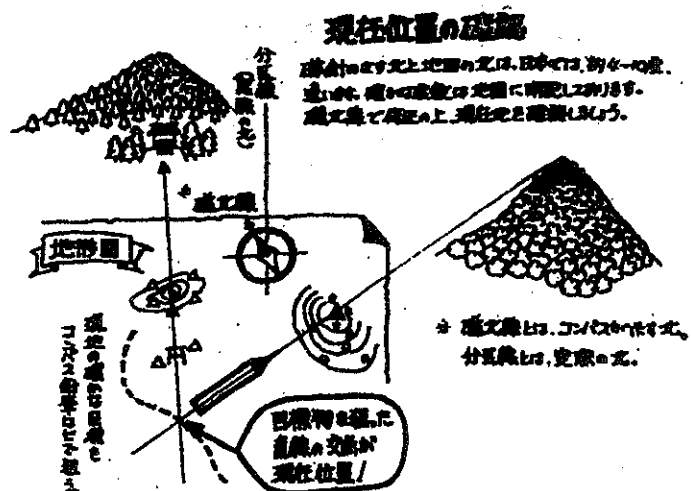
b) 2点確認法

2. 国土地理院の地図の読み方。

- (a) 各記号について
 - ア) 三角点 イ) 登山道 ロ) その他
- (b) 等高線 (10mの等高差)
 - 2万5千/1 - 10m 5万/1 - 20m
- (c) 真北と磁北
偏差(偏角)

3. コンパス (磁石)

種類と各パーツ(部品)の説明



山想の「中高年、初心者のための登山教室」 天気図と予報

(登山日数から日以上の長期にわたる場合)

1. 天気図のかき方 (必要な道具)

- ・ 天気図用紙
- ・ ラジオ
- ・ インピツ

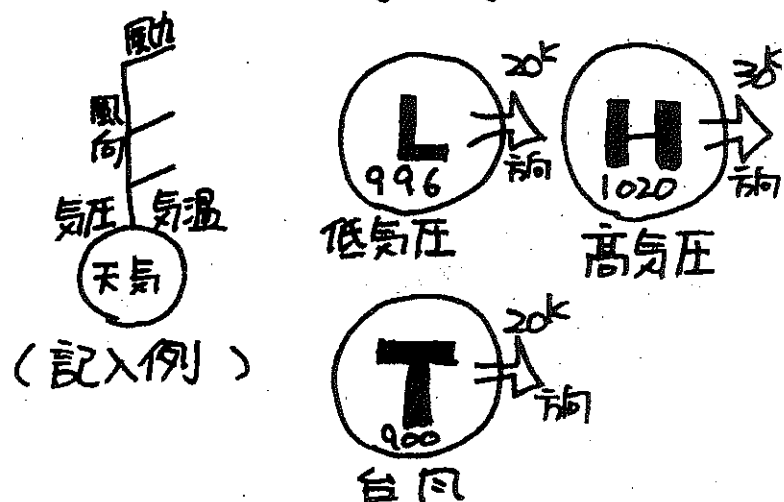
2. " "

「レーニン」方法

- ・ 毎日NHK第2放送で3回発表される (AM9:10, PM4:00, PM10:00)。
- ・ カセットテープで録音し、何度もくりかえし天気図作成を行う。
- ・ 各地の天気は石垣島から北上し又南下する。

3. 天気記号の説明

- ・ 山で必要なものを記入する。



4. 等圧線

- ・ ラジオで得(基準)にある等圧線を記入し、その他の違う気圧の等圧線を記入して行けばでき上り。

5. 予測

寒気前線が近づくとき
暖気後方の10°中に等圧線が5本入ると危険

さがる

